

未来へ続く、まちなかキャンパス

専修大学北上高等学校

2025

SCHOOL GUIDE



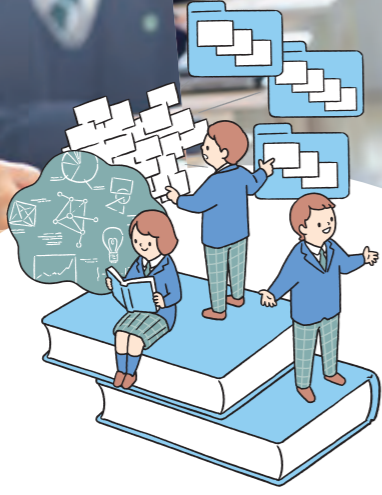


知ること、学ぶこと、楽しむこと。
悩むこと、立ち止まること、乗り越えること。
新しい教室で、新しい仲間たちと
一緒にこれから経験する全部のことが、
未来の私たちをつくっていく。
人と、地域と、世界とつながる
専北でそんな学校生活がしてみたい。

ここから 始まる、 私たちの未来

CONTENTS

- 2-3 Introduction
- 4-9 専北の学び
- 10-11 学科紹介
- 12-13 普通科 ディープラーニングコース
- 14-15 普通科 アクティブラーニングコース
- 16-17 グローカルビジネス科
- 18-19 メカニックエンジニアリング科
- 20-23 SENSUへ続く道
- 24-25 進路&卒業生 VOICE
- 26-29 部活紹介
- 30-31 学校生活紹介
- 32-33 就学支援金制度・奨学生制度紹介・Q & A
- 34-35 建学の精神・スクールポリシー



専北の学び①

ディープラーニング

deep learning

物事の本質に向かってアプローチし、そこから得た知見を地域・世界・社会につなげることで、よりよい未来を創る学び方です。
 多くの課題に直面していくこれからの社会に役立つような、自身の専門性を活かしたスキルや、未来を切り拓く力を伸ばしていきます。

未来を創る学びの場

最新の教育機能を備えた学びの空間



全教室にプロジェクターと投影対応ホワイトボードを設置。一人1台端末の導入で、教師と生徒間での双方向の授業を実現します。

「学びたい」をかたちにする 専北塾

放課後や長期休業中での新しい学びの場「専北塾」。これまでの義務型の課外授業のあり方を見直し、一人ひとりの「学びたい」を大切に、自ら選択し、専門性を高める学びのシステムが「専北塾」です。

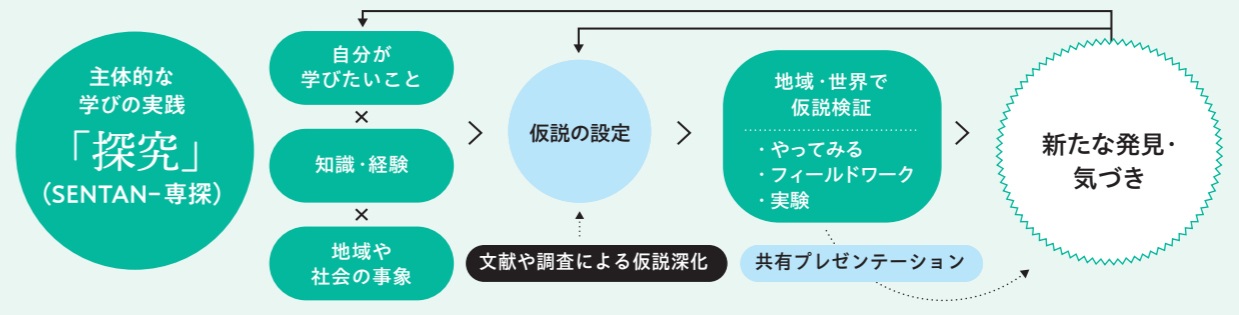
進路に合わせた進学講座、資格取得等に向けた講座、大学との連携による専門性を高める講座、地域のさまざまな事業者と連携した専門講座など主体的に学べる講座により、自分らしい学びの実践につなげます。



私が主役の探究プログラム「SENTAN」と学びを支援する専北DX

文部科学省令和6年度高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金(高等学校DX加速化推進事業) 通称:DXハイスクール推進事業に採択
 三菱みらい育成財団事業、「心のエンジンを駆動させるプログラム」3年目実践中

専北の学びは一人ひとりの「学びたい」からスタートします。この学びをさらに推進するため、新校舎では、より未来の学びを実現できる環境になっています。デジタル技術を活用しながら、自分の強みを生かし、未来を創る学びは、全国からも注目されています。





専北の学び②

アクティブラーニング

active learning

自分自身で考え、行動することで学習効果を高める学び方です。
 教師ではなく生徒を学びの中心とし、
 「学び」そのものが楽しくなるような授業を実践します。
 また、地域や世界での人との出会いも大切にし、
 一人ひとりの興味関心を生涯を通した
 強みとして育てていきます。

明るくシームレスな校舎で
 生徒一人ひとりが学び中心となる時間



アクティブラーニングルームやラーニングcommons、各ホールは、生徒同士がグループワーク等で情報収集・共有・整理を自由に行えるスペースです。可動式の間仕切り、大型モニター、プロジェクターを使用し、多様な学びの時間とします。

社会につながる学び

市・企業連携

本校は、北上市と多世代における人材育成、多様で持続可能なまちづくりの推進に向け連携協定を締結しています。地域全体を探究・学びの場として協力いただくほか、高等学校をはじめ専門学校、幼稚園を活用し、生涯学習・スポーツ活動の推進、健康福祉の増進、子どもの健全な発達・発育に向けた取り組みや子育て支援等、北上市そして様々な企業・団体と連携しています。



協働で高校の部活動を未来のかたちへ

SVきたかみ

総合型地域スポーツクラブ「SVきたかみ」との連携では、高校生だけの部活動から、小学生、中学生、今後は高齢者の皆さんとのつながりをもった部活動のかたちへ変化していきます。自分の競技力を高めるだけでなく、スポーツや文化活動を支える、生涯にわたってスポーツ・文化活動を楽しむ、さまざまな種目・分野を体験するなど、地域の多様な皆さまと対話を重ねながら、新しい部活動のあり方を構築していきます。



新校舎 イチオンPOINT
コミュニケーションブース

スクールセンターには、日常的に教員とコミュニケーションをとるブースがあります。肩の力を抜いて学校生活のこと、進路相談、学習の悩みなど様々な話ができるリラックススペースです。





専北の学び③

ダイバーシティラーニング

diversity learning

専大北上高校にはさまざまな生徒が通っています。
 さまざまなちがいがあがる人が互いにつながり合っている状況を考え、
 それぞれの個性を認め合うことで前向きな学校文化をつくり、
 また教員のサポートや新しい環境の活用によって
 「私らしい学び」を実践していきます。

地域とつながる交流拠点で

ちがいを認め合えるコミュニケーションの場



新校舎には地域の皆さまとのふれあいの場として活用できるグリーンホールがあります。地域の方との交流の場のほか、ミニコンサートなどイベントにも活用できます。

一人ひとりの個性を大切にする 環境づくり

専北ではさまざまな個性が尊重されます。新校舎はエレベーターの設置など全面バリアフリーになり、トイレも各階に多機能トイレを配置、男子トイレ個室化やジェンダーフリートイレの導入。また、日常的な教員とのコミュニケーションのほか、カウンセリングルーム「ほのぼのルーム」で、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家と安心して話す時間をつくることができます。



個性や考え方の尊重 制服

自分の特性や考え方を大切にしたい選択ができる取り組みとして、制服の選択制度が導入されています。



新校舎 イチオシPOINT

エレベーターでバリアフリー

4階までエレベーターの設置により、怪我で歩行困難な生徒や、地域の高齢者の方々も無理なく安全に学校を利用できるようになりました。



ジェンダーフリートイレ

ジェンダーフリートイレは、性別に関係なく誰でも使用できるトイレです。性的少数者や性別に関する制約を感じることなく、安心して利用できるよう設置されています。



「学びかた」で選ぶ 専北の3科・5専攻

幅広い知見に触れ、自分の興味を発見・深化する学び

地域・世界の産業とつながる実践的な学び

普通科

一人ひとりの興味と、多様な知をつなぎ、
問いを深める学び

自分の興味・関心分野の可能性を広げ、
学びと社会をつなげる学び

ディープラーニング(DL)コース

学問探究専攻

自分の学びたい
こととは？

教科による知識の
使い方の
ちがいは？

さまざまな教科の
学びをつなげる
意味とは？

PBL専攻

自分の学びたい
ことは社会で
どう活かせるの？

興味のあることを
深く学ぶとは？

アクティブラーニング(AL)コース

福祉・保育・ 幼児教育専攻

子育て中の親が
安心して
暮らすために
必要なサービスとは？

社会に馴染めず
孤立してしまう人を
支える仕組みとは？

情報ビジネス 専攻

特産品を
販売するために
マーケティング理論は
どう使えるか？

情報技術を活用した
課題解決とは？

スポーツ専攻

子ども達が
スポーツを
好きになってくれる
運動プログラムとは？

いつまでも健康な
身体を維持するための
運動プログラムとは？

グローバル ビジネス科

『地域・世界で「儲ける」とは
どのようなことか』
から始まる実践的な学び

会計の力での
経営改善の方策とは？

持続可能な地域の
ビジネスモデルの構築とは？

地域商材をグローバルマーケットに
展開するための方策とは？

収益性向上につなげるための
情報技術の活用方策とは？

メカニック エンジニアリング科

技術革新が進む産業界で
活躍し続けられるエンジニアの
知識・マインドを育てる学び

これからの自動車産業とは？
これからのモビリティとは？

AI時代のものづくりとは？

他産業の課題解決に
自動車整備士の
知識・技術は活用できるのか？

これからの時代に活躍できる
エンジニアとは？

どの科・コース・専攻からも 選択できる「自分らしい進路」





深めてつなぐ「知の創造」

普通科 ディープラーニング^(DL)コース

未知に対して、さまざまな知識を結び付け、新しい解を生み出す力。さまざまな事象を論理的に整理し、そこから本質を見出す力。深く学ぶための基礎的な知識・姿勢を身につけるとともに、学問探究、PBL (Project Based Learning: 課題解決型学習) を通して、「未来を創る力」を高めていくコースです。



1年生

深く学ぶ基礎をつくる

1年生では、深く学ぶための基礎づくりとして、幅広い学問へのアプローチを行うとともに、「探究の時間」では自分の知識を地域・社会とつなぎ、学びの活かし方、学ぶ意味を深めます。

学問探究専攻

課題を見つけ、自己実現へつなげる

通常の教科での学習や、専北塾やSENTAN (総合的な探究の時間) 等での多様な学びをもとに、卒業後、自分がどのような学びをしていきたいかを見つけ、深めます。自分らしいキャリアの実現に向けて、それぞれの学問分野を学ぶだけでなく、各分野をつなげ、得た知識を活用。これらの取り組みを積み重ね、卒業後の進路に向けて、それぞれの自己実現につなげていきます。

2・3年生

PBL専攻

長所を伸ばし、学びを社会・世界へとつなげる

自らが社会・世界における課題を設定。その課題に対して、自分でさまざまなステークホルダー (利害関係者) や専門家、研究者等にアプローチし、現状を把握するとともにそれに対する解決策を考えます。課題解決へむけて、実際に社会の中で実践し、その有効性の検証も行います。この過程の中で、自分の得意なこと、学びたいことが社会・世界とどのように結びつくかを理解し、その後のキャリアにつなげていきます。



PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

Socio

Socio (ソシオ) で大切にしていることは、常に自らが「問い」を持ちそれに対して行動し、各教科や自分の進路での学びに繋げることです。そこで得た「問い」の答えはあくまで現時点でのものとして、そこからさらに新たな「問い」へ向かい、自分の知識や考え方を更にアップデートしていくことを図っていきます。Socio (ソシオ) とは、専修大学が掲げる21世紀ビジョン「社会知性 (Socio-Intelligence) の開発」を念頭に2023 (令和5) 年から設けられた探究授業です。



多様な知にふれ、学びの領域を深めていく 学問探究専攻

選択ポイント

- 幅広い学問に触れてみたい
- 進路はじっくり考えたい
- そもそも学ぶことが好き
- 5教科をしっかりと学びたい

学びたいことを深め、地域・世界とつなぐ PBL専攻 (Project Based Learning)

選択ポイント

- 自分が将来学びたいことがある
- 自分のオリジナリティを高めたい
- 既に何かにチャレンジしている
- 外とつながる学びがしてみたい



「自分の学びたい」を発見し、深め、「自分にしか創れない解」へ

アドバイザー | 石川一郎 21世紀型教育機構理事

ディープラーニングコースでの学びで大切なことは、「自ら学ぶこと」です。与えられたことをこなすほうがもちろん楽ですが、このコースでは、常に「何を学ぶか」「どう学ぶか」を自分で考え、自らの選択のもとに、自分らしい学び方を構築していきます。AI (人工知能) が様々な解を出せることができる社会において大切なのは、自らが問いを持ち、それに対して行動する力です。自分の学びたいことを見つけ、深めていく中で、自ら発見した問いに、「自分しか創れない解」を生み出すためのカリキュラムです。

現在、多くの学校のカリキュラムマネージャーとして教育改革に関わる。主な著書に「学校の大問題」(SBクリエイティブ)「いま知らない後悔する2024年の大学入試改革」(青春出版社)



向き合い活かす「知の実践」

普通科 アクティブラーニング^(AL)コース

自分の学びたいことを発見し、学びと社会とのつながりを見出しながら、「学ぶ意味」「学ぶ楽しさ」を深めていきます。2年生からは各専攻の専門科目(2年生:週4時間、3年生:週6時間)があり、より専門的、実践的な学びを通して、未来を創る力を高めていきます。



1年生

アクティブに学ぶ基礎をつくる

1年生では、幅広い学問にふれ、自分が学びたいことを見つけます。学びは学校内にとどまらず、知識を幅広く活用する経験も積んでいきます。「アクティブ」な授業により、学ぶ楽しさを実感し、「自ら学ぶこと」の大切さを共有します。

福祉・保育・幼児教育専攻

向き合うための基礎を学ぶ

関連校、市内の福祉・高齢者施設と連携しながら、より実践的な学びを行います。その中で社会福祉に関する基礎的な知識、社会での取り組みや課題とつなぎあわせ学びを深めます。

- 特色のある科目
- 社会福祉基礎
 - 幼児教育基礎

情報ビジネス専攻

学びを実社会につなげる

実社会で経験したことがビジネスの世界でどのように活用できるのかを学びます。同時に情報処理技術を高め、ビジネスの基礎を実践的に学びます。

- 特色のある科目
- ビジネス基礎
 - 情報処理

スポーツ専攻

身体の構造を理解

筋・骨格の構造、エネルギー供給等のメカニズムを学ぶとともに、競技特性に応じたトレーニングの基本を学び、それぞれのパフォーマンスの向上につなげます。

- 特色のある科目
- スポーツ概論
 - トレーニング論

2年生

各専攻専門科目
4単位

福祉・教育の現場に向き合う

認知症サポーター養成講座、手話講座などを通して、様々な人が持つ人とのコミュニケーション技術を学び、その体験から地域福祉を包括的にとらえる考えを学びます。

- 特色のある科目
- コミュニケーション技術
 - 幼児教育発展

ビジネスを通して世界を考える

マーケティング、グローバル経済など、多様な産業で活用できる知識や地域企業と提携した実践的な課題解決への取り組みの中から、地域・世界とのかかわり方を学びます。

- 特色のある科目
- マーケティング
 - 情報処理
 - グローバル経済

スポーツの関わり方を考える

スポーツを科学的に見る目をさらに養い、「スポーツを支える」側の実践を行います。様々な視点からのスポーツへの関わりを学び、実社会でのキャリアへつなげます。

- 特色のある科目
- スポーツ科学特論
 - スポーツ総合演習

各専攻専門科目
6単位

PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

コメプロ

「稲瀬地区の持続可能な米づくりプロジェクト(略称:コメプロ)」を通して、地域課題を自らが発見し、自分達の情報や知識をつなげ、自分オリジナルの解をつくるマインドと力を身に付けることを目的に行っています。このプロセスを経ることによって、一人ひとりが「なぜ学ぶのか」「学びと社会はどうつながるのか」を深め、次のキャリアに向けた知識の習得と実践の場となっています。



普通科のコース 選択について

入学試験は「普通科」として行われ、DL・ALコースの選択は受験時の希望を参考にしながら決定されます。2年生に進級する際にDL・ALコースから5専攻を選択しますが、DLコースからALコースに変更すること(またその逆)も可能です。総合的な探究の時間や各種進路ガイダンス等により、あらゆる可能性を否定しないコース・専攻選択ができます。



「多様な視点に触れ、学びと実践がつなげる」

アドバイザー | 吉田清司 専修大学法学部教授



アクティブラーニングコースの3つの専攻に共通することは、地域での実践者、大学の研究者等、多様な講師の専門性に触れることで、自分が興味のあることに対して、様々な角度から深められることです。例えば、スポーツ専攻の場合、「スポーツ生理学」や「トレーニング論」「スポーツ戦略論」のようなパフォーマンスにつながるものもあれば、「スポーツによるキャリア形成」「スポーツマネジメント」といったスポーツと社会との関わりを学ぶものまで様々な視点でスポーツというテーマで学ぶことができます。その中で自分らしいスポーツとの関わり方を見つけることは、きっとあなたのキャリアにとって意味のあるものになるはずです。

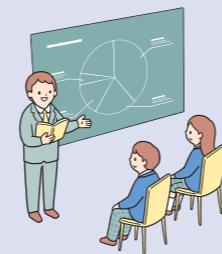
バレーボールの指導者として、1997年オーストラリア男子代表コーチ、2005年からは全日本男子アナリストに就任し北京オリンピック出場に貢献。現在はVリーグ1部東京グレートベアーズのハイパフォーマンスアドバイザーを務める



地域へ世界へ「知の挑戦」

グローバルビジネス科

グローバルビジネス科では、専北マルシェのように、実際の社会の中でビジネスを実践する機会が複数設定されています。そして、それぞれの専門教科では、この実践の場で専門的な知識をどのように使うかという視点で学んでいきます。「儲ける」「利益をあげる」とはどのようなことか。現代社会においてサプライチェーンは自分の身の回り、地域から世界につながっています。その中で多様なステークホルダーにとって持続可能な価値交換の仕組みを、ローカルの視点・グローバルの視点双方から深めていきます。



世界・地域のビジネスにつながる実践的カリキュラム

【商業専門科目】 [1年生]週7時間 [2年生]週16時間 [3年生]週17時間

1年生 **ビジネスの基礎を学び、社会とつなげる**

- 簿記
- ビジネス基礎
- 情報処理

2年生 **ビジネスの現場で活用できる知識・技術を学び、地域社会で実践する**

- アカウントニング
- 簿記
- マーケティング
- 情報処理
- プロジェクト探究

3年生 **地域での学びをさらに掘り下げ、世界のビジネスへつなげる**

- アカウントニング
- ビジネスマネジメント
- グローバル経済
- ソフトウェア活用
- 総合実践
- プロジェクト探究

特徴的な科目

プロジェクト探究

地域の企業やさまざまなローカルビジネスの現場と連携し、実際のビジネスに即した課題を解決するPBL(プロジェクトベースラーニング)を進めます。プロジェクトに対しても提案にとどめず、フィールドでの実践を通し、結果にコミットする課題解決方策の開発を到達点として実施します。

アカウントニング

実際の企業の財務諸表を活用し、企業の課題整理や価値評価などを含め、企業の可能性を正確に判断するといった、経営の根幹の知識を実社会から学びます。

情報処理

新しい時代の情報技術と向き合い、どう活用していくかといった視点から、プログラミング等の基礎を学びます。知識を得るだけでなく、身の回りの生活、そして実際のビジネスでの現場での活用につなげる情報技術の獲得につなげます。



PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

専北マルシェ

グローバルビジネス科の特徴的な取り組みが「専北マルシェ」です。生徒達が自ら交渉した事業者の方々と連携し、マルシェイベントに出店します。自己資金を集め、どうパートナーシップを組むか。適正価格を設定し、利益をどう得てどう分配するのか。マーケティングや簿記、情報処理など、日頃学び得たことを、パートナーである事業者の方々と共に実践できる、まさに生きた学びの場となっています。



石巻専修大学経営学部講義・ゼミ参加

2年生のアカウントニングの生徒が、大学の授業やゼミナールに触れて進路選択の幅を広げるために、大学生と交流できる場を設けています。



社会人講話

これから本格的に始まる進路決定に向けて、社会人に必要なものということで、本校卒業生をはじめ、本校に係る社会人の講師を迎えて講話をしていただきます。

2年生では、SENKITA未来EXPOを行い職業に対する考え方や人とのつながりを学びます。また、地域や体験を通したSDGsに関する授業や企業の方を招いて出前授業をすることで、未来の自分を発見できる授業を展開しています。

ビジネス実践につながる資格

- 簿記検定
- ビジネス文書実務検定
- 商業経済検定
- 情報処理検定
- リテールマーケティング検定(旧販売士検定)
- ビジネスコミュニケーション検定

このほか、一人ひとりのキャリアデザインにあわせた資格取得をサポートします。



「実践的な学びにより、ビジネスの本質を理解する」

アドバイザー | **李 東勳** 石巻専修大学経営学部教授

中小企業のマーケティング論を主に研究する。大学のゼミでは東松島市産のノリをテーマにするなど、マーケティングを実践的に学び、実行を通して応用力や社会的規範の習得を目指す。

ビジネスを学ぶとはどのようなことでしょうか?教室の中で「簿記」や「マーケティング」を学び、資格を取るということはビジネスを学ぶことにつながるのでしょうか?グローバルビジネス科では、専北マルシェのように、実際の社会の中でビジネスを実践する機会が複数設定されています。そして、それぞれの専門教科では、この実践の場で専門的な知識をどのように使うかという視点で学んでいきます。「儲ける」「利益をあげる」とはどのようなことか。地域や世界のビジネスで活用できる実践的な知識を習得することは、進学してさらに専門性を高めること、ビジネスの現場で実践することの双方につながる貴重な経験となるはずです。



技術で拓く「知の明日」

メカニク エンジニアリング科

メカニクエンジニアリング科は、時代の大きな変化があっても対応できる、エンジニアとしての根幹の知識とマインドを習得することを目的としています。



技術力を高めるカリキュラム

1年生

機械工作を用いた実習

工作機械の操作などを学ぶことにより、安全に基づく実習の基礎・基本、さらに今後のキャリア形成につなげます。

2年生

現在の産業につながる学び

石巻専修大学と連携し、NC旋盤などのコンピュータ制御の工作機械の理論および基本的スキルの獲得を目指します。広く普及している技術と知識（ハイブリッドカー、工作機械等）を学ぶことで、現在の産業とのつながりを学習、体験します。

3年生

3DCADや各種システムの仕組みを習得する

製図の基礎に始まり、3DCADで各自がオリジナルの部品を製作し、最終的に3Dプリンタで出力を行う等、ソフトウェアの使用方法や材料力学の基礎といった実際の現場での活用を意図した知識・技術を身に付けます。

メカニクエンジニアリング科の授業

従来の三級自動車整備士（総合）に加えて、工作機械を使用した実習に始まり3DCAD・3Dプリンタを使用した今後主流になる可能性のある技術まで「ものづくり」に係わる技術と知識を学びます。そして、その技術や知識を、各種専門科目やインターンシップ（これまでのディーラー体験実習）等で実社会や各産業の現場と連携することで、エンジニアとしての視点・マインドを育成し、それぞれの次のキャリアでのさらなる学び・実践につなげていきます。



PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

ディーラー体験実習

最近の整備に関する技術革新には目を見張るものが多い中で、学校だけの学習では体得不可能な分野があります。三級自動車整備士（総合）の一種養成施設として、また自動車実習の一環として、5日間実際の現場（自動車ディーラー）へ生徒自身が赴き、定期点検や車両検査作業などをプロから直接指導していただきます。最新の整備技術はもとより、働くことの意義、職業人として、社会人としての責任と義務を体得してきます。



施設・設備

高等学校隣に自動車実習棟があり、一種養成施設としての要件を満たすのはもちろん一般の整備工場としての機能も備えているので機械工作、溶接作業など幅の広い作業を行うことができます。また、50記念館の1Fは第二実習場として電気、電装関係の実習を行うことができます。



取得可能な資格

●三級自動車整備士（総合） ●危険物取扱者（甲種・乙種・丙種） ●低圧電気取扱業務特別教育

●タイヤ空気充てん特別教育 ●アーク溶接特別教育 ●ガス溶接技能講習 ●ビジネス文書実務検定

「技術革新が進む中で常に必要とされるエンジニアへ」

アドバイザー | 高橋 智 | 石巻専修大学工学部准教授

材料に生じるストレスを、数値解析手法や数値解析的手法を応用し、予測する「応力解析と最適材料設計に関する研究」の他、3Dプリンターを活用したものづくり教育も推進している。

現在、自動車業界がエンジンからモーターへの切り替えが進んでいるように、さまざまな技術革新によって、産業界は大きな変革の時期を迎えています。そして技術は常に進化し、それによって社会全体もさらに変化していきます。このような時代において、常に自分の専門性を磨き続け、新しい知識とつなげていく、技術者になれるように支援していきます。メカニクエンジニアリング科は、現代技術が集積された「自動車」を通して、様々な産業につながる知識と技術、そして技術者としてのマインドを磨いてほしいと思います。社会がどのように変化しても、常に必要とされる人材の育成。これが科名変更で私たちが一番大切にしたいことです。

専北での学びを高度化する

SENSHUへ続く道

公立高校や他の私立高校にない本校の大きなメリットは、専修大学の付属校であることです。生徒一人ひとりの興味や希望する進路等に応じて、さまざまな学びや体験ができるメニューを用意しています。

専修大学北上高等学校

ディープラーニング (DL) コース

- 学問探究専攻
- PBL専攻

アクティブラーニング (AL) コース

- 福祉・保育・幼児教育専攻
- 情報ビジネス専攻
- スポーツ専攻

グローバルビジネス科

メカニック エンジニアリング科

一人ひとりの「学びたい」を高度化できる多様な学部・学科

専修大学

経済学部	揺れ動く経済の今を知るうえで欠かせない分野を網羅
法学部	法律と政治の専門性と発想力がこれからの社会を動かしていく
経営学部	理論と実践の双方からビジネスの最前線に挑戦する
商学部	変化するビジネスの仕組みを東京の中心で学ぶ
文学部	個性的な6つの学科を舞台に自らの力で本質に迫る
人間科学部	たしかかな実証研究で心と社会のメカニズムを探る
国際コミュニケーション学部	言語や文化にかかわる多彩な科目を通して真の国際人となる
ネットワーク情報学部	情報技術を活用した新しい価値を世の中に提案できる力を育てる

石巻専修大学

人間学部	人間存在とその歴史や文化・教育、明日へのカギを解き明かす
経営学部	社会人としてよく生きるために「経営」を学ぶ
理工学部	自然科学や先端技術は人類の英知のためもの過去から未来へ続くこの道を歩き出そう

専修大学北上福祉教育専門学校

保育科	子どもの成長をサポートする専門の知識と技術を学ぶ
福祉介護科	高齢者や障がいを持つ方を支援する介護福祉士の技術と知識を学ぶ

全ての学科・専攻から、系列校への推薦が可能

※校内推薦においては、一定の基準を満たす必要があります。

専修大学

SENSHUUNIVERSITY
https://www.senshu-u.ac.jp



神田キャンパス

【法学部】法律学科/政治学科
【商学部】マーケティング学科/会計学科
【国際コミュニケーション学部】日本語学科/異文化コミュニケーション学科



生田キャンパス

【経済学部】現代経済学科/生活環境経済学科/国際経済学科
【経営学部】経営学科/ビジネスデザイン学科
【文学部】日本文学文化学科/英語英米文学科/哲学科/歴史学科/環境地理学科/ジャーナリズム学科
【ネットワーク情報学部】ネットワーク情報学科
【人間科学部】心理学科/社会学科



特典

専修大学北上高校より推薦入学すると

高校在学中、特に優秀な成績を修めた生徒に対し、大学から
2年間 授業料半額相当の奨学金支給

VISION 「社会知性の開発」

社会の課題に答えていくための専修大学のビジョン

国際性・知力・説得力・深い人間理解と倫理観によって、主体的に社会の課題解決に取り組んでいくための力を「社会知性」と呼んでいます。

私たちがめざす「社会知性の開発」には、この社会知性を備えた「人材の育成」、さらに、大学が「あるべき社会の姿」を発信し、卒業生とともに「あるべき社会」を開発する「知の発信」という2つの使命があります。

あなたを育て、未来のあなたとともに、地域、そして世界へ貢献することをめざしています。

MISSION 1 人材の育成

「社会知性」
を身につける

4つの
チカラ

地球の視野から問題をとらえることができる
国際性

自ら問題を見つけ、主体的に解決できる
知力

解決のために人を動かすことができる
説得力

納得・共感させるもとなる
深い人間理解と倫理観

MISSION 2 知の発信

卒業後
日本とアジア圏域を中心に
世界の懸け橋に

アジア圏域の
骨格を支える

日本の骨格を
支える

卒業後は、学んだ知識やスキルを活かして社会に貢献します。国際社会がより良い未来の実現に向けて模索している今こそ、「社会知性」の活躍のとき。多様な専修人によるアプローチが、社会を未来へと動かします。

UPDATE 現代にリンクした新たな学び

「社会知性の開発」を可視化、SDGsへの取り組みも広がる

「社会知性」を構成する、深い人間理解と倫理観、地球の視野、独創的発想について、科目の履修の際に何が学べるのか「科目ナンバリング」により可視化しました。また、本学のビジョン「社会知性の開発」は、SDGsへの貢献ともつながりが深いため、日々の講義やゼミ活動でSDGsにまつわるテーマを取り上げ、活発な議論を行っています。

社会課題の解決にデータ分析を活用したSiデータサイエンス教育プログラム

データサイエンスとは、データから有用な知見を引き出すアプローチのこと。今や、文理を問わず必要な素養です。本プログラムでは、基礎から各学部の専門領域で活かせる応用レベルまで扱う体系的なカリキュラムを用意。Siは「Socio-Intelligence (社会知性)」を表しており、「社会知性の開発」の一環として、これからの情報化社会を生き抜き、社会課題を解決していく手段であるデータサイエンスを身につけます。



- 理工学部は3学科から構成されていますが、特に機械工学科は東北唯一、自動車整備が出来る4年制大学として、自動車関連の研究開発に取り組んでいます。
- 経営学部では会計などについて学びます。特に石巻会計研究会では、全国大学対抗簿記大会で全国優勝を成し遂げた実績もあります。
- 人間学部では、言語や芸術・生活環境健康福祉、心理学など地域の発展と文化の振興を支える多様な専門分野にトライします。



[理工学部] 生物科学科/機械工学科/
情報電子工学科
[経営学部] 経営学科/情報マネジメント学科
[人間学部] 人間文化学科/人間教育学科

特典 専修大学北上高校より推薦入学すると

奨学金支給

支給金額	
理工学部	20万円
経営学部・人間学部	15万円
採用期間	2年間

進学サポート奨学生

※家計収入が一定程度以下の家庭
授業料4年間半額免除
国公立大学よりも安い授業料で学べます。

北上駅より通学支援バスを運行
(北上・花巻・一関・気仙沼から通学可能)
1ヶ月の通学費は約18,000円(北上・石巻 片道500円)

1年生全員での大学見学
普通科各専攻・グローバルビジネス科との連携授業
メカニクエンジニアリング科2年生を対象とした
整備実習特別授業

専修大学北上福祉教育専門学校 (KTS)

https://www.kitakami-fukushi.ac.jp 本校より徒歩2分(北上市)



【保育科】

「幼稚園教諭二種免許」と「保育士資格」の2つの資格を国家試験免除で同時に取得することが出来ます。本校は全国的にも珍しい、文部科学省・厚生労働省の両省から認可されている専門学校で、他大学で併修することなく実践的で効率のよい授業が受けられます。



【福祉介護科】

「介護福祉士」の国家試験受験資格の他、豊富なカリキュラムにより手話検定、レクインストラクター等の資格を取得することが出来ます。同じ目標を持つ仲間との共通意識が育ち、共に高め合える場が多くあります。



保育科/福祉介護科
(2年課程、男女共学、保育科50名/福祉介護科40名)

卒業後の専門職に関する就職決定率 **100%**

特典 専修大学北上高校より推薦入学すると

入学金が全額免除

取得資格

保育科: 幼稚園教諭二種免許 保育士資格
上級救命講習修了証 他
福祉介護科: 介護福祉士(国家試験受験資格)
上級救命講習修了証 手話検定 他

石巻専修大学に編入学可能(3年次より)

保育科所定の要件を満たした学生は、石巻専修大学人間学部人間教育学科へ編入でき、授業料の半が2年間減免となります。

付属校だから広がる専修大学への道

付属校として有利な内部進学制度を利用し、 専修大学に入学できるメリット

令和6年度入試において、岩手県内から専修大学への受験生は101名となっていますが、そのうち合格者は38名(指定校推薦2名、スポーツ推薦2名含む)で、合格率は37.6%です。一般入試では、県立高校38.8%、私立高校26.7%の合格率でした。また、3地区(花巻・北上・奥州・金ヶ崎)においては、19名受験のうち3名合格、合格率15.8%と低い数字となっています。

このことから、付属校として有利な内部進学制度を利用し、校内選考をパスして、専修大学に入学できる本校の魅力、メリットは大きいといえます。

岩手県内高校からの専修大学入試結果(令和6年度)

岩手県内高校	2024		
	志願	合格	合格率
県立高校	68	27	39.7%
私立高校 (本校以外)	33	11	33.3%
合計 (本校以外)	101	38	37.6%
専修大学北上高等学校	51	51	100%



専修大学 文学部

普通科 金田 亮平さん
日光市立日光中学校出身
男子サッカー部



卒業生
voice

高校3年間はサッカーに全力を注ぎました。そして、学業との両立をするために最も心がけたのは、「時間を効率的に使うこと」でした。入学時は、これを成し遂げられるか不安でしたが、1年生の2学期末テストでは学年1位を取ることができ、部活動ではインターハイと全国高校サッカー選手権に出場することが出来ました。しかし、これらの実績は周囲の方々の支えがあってこそだと思っています。本当にありがとうございました。

大学では、さらに一日のスケジュールが緻密になりますが、やるべきことを整理しながら、文武両道を果たしていきたいと思っています。

石巻専修大学 経営学部

普通科 高橋 優太さん
花巻市立大迫中学校出身
硬式野球部



卒業生
voice

私は高校3年間、文武両道という目標に向けて努力を積み重ねてきました。部活動で忙しい中、学業と両立させるために、普段の授業で板書を欠かさず写したり、適宜メモを取ったりと工夫して取り組んだことで両立を図ることができたと思います。また、専北で出会った個性豊かな方々と過ごした毎日、私にとってかけがえのないものとなりました。高校で築いた財産を大切に、今後も日々成長できるように頑張ります。

専大北上高校の先にある専修大学

1880年開学の日本有数の伝統校です。早稲田大、明治大等とともに「五大法律学校」と称せられ、日本における法律学、経済学教育の発展に貢献し、多くの有為な人材を各界に輩出し続けています。現在は、21世紀ビジョンとして「社会知性の開発」を掲げ、変化する国際社会のリーダーとして活躍するための知識・思考力・人間力を育む教育に取り組んでいます。また、勉学・研究のみならず、部活動でもさまざまな部門で日本を代表する選手を輩出しています。

首都圏主要私立大学 偏差値ランキング(法学部)			全国大学 社長の輩出数ランキング		
順位	大学名	偏差値	順位	大学名	人数
1	慶應大	72	1	日本大	21,814
2	早稲田大	71	2	慶應大	10,721
3	上智大	70	3	早稲田大	10,472
3	中央大	70	4	明治大	8,605
5	明治大	69	5	中央大	7,967
6	青山学院大	67	6	法政大	6,305
6	立教大	67	7	近畿大	5,904
8	学習院大	66	8	東海大	5,725
8	法政大	66	9	同志社大	4,977
10	成蹊大	64	10	東京大	3,940
11	専修大	63	11	関西大	3,913
12	国学院大	62	12	青山学院大	3,608
12	日本大	62	13	専修大	3,547
12	明治学院大	62	14	立教大	3,539
15	成城大	61	15	立命館大	3,391

卒業後の進路

生徒一人ひとりに寄り添った進路指導により、進学、就職ともに多様な将来への道を後押ししてきました。



公式サイト
「進学・就職の実績」ページ

進学先

本校の進学実績の特徴は、国公立大学や全国的に難関とされる私立大学にも合格者を出し、四年制大学進学者の約半数が日東駒専以上の大学に進学をしている点です。

専修大学は、司法試験・公認会計士試験・国家公務員総合職試験等の難関試験に数多くの合格者を輩出するだけでなく、就職難易度の高い、民間有力企業への就職力も強い大学です。本校から専修大学法学部へ進み、現在東京で弁護士として活躍している卒業生もいます。本校に進学することで可能性は無限に広がります。



首都圏大学見学ツアー

大学

■ 国公立大学 (過去10年間)

東京都立大学、岩手大学、岩手県立大学、北海道教育大学、秋田大学、宮城教育大学、山形大学、埼玉大学、宇都宮大学、新潟大学、釧路公立大学、青森公立大学、都留文科大学、公立はこだて未来大学

■ 難関私大 (過去10年間)

早稲田大学、法政大学、中央大学、日本大学、東洋大学、駒澤大学、大東文化大学、亜細亜大学、獨協大学、神田外語大学、國學院大学、東海大学、立命館大学、関西学院大学 ほか

■ 専修大学合格者数 (過去5年間)

	2019	2020	2021	2022	2023
合格者数	26名	42名	22名	21名	51名

短期大学 (過去5年間)

岩手県立大学盛岡短期大学部、岩手県立大学宮古短期大学部、山形県立米沢女子短期大学、盛岡大学短期大学部、修紅短期大学、仙台青葉学院短期大学、埼玉医科大学短期大学

各種学校 (令和6年3月卒業生)

専修大学北上福祉教育専門学校、岩手県立産業技術短期大学校、岩手県立宮古高等看護学院、酒田市立酒田看護専門学校、水沢学苑看護専門学校、盛岡医療大学校、盛岡外語観光&ブライダル専門学校、盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校、上野法律ビジネス専門学校、北日本医療福祉専門学校、岩手美容美容専門学校、国際医療福祉専門学校、菜園調理師専門学校、岩手県立千厩高等技術専門学校、仙台保健医療福祉専門学校 ほか

■ 民間企業 (令和5年度) ※「株式会社」等の呼称は省略しています

TDK エレクトロニクスファクトリーズ北上工場、アソシエ・ネット・WORK 北上営業所、アントラス、いすゞ自動車東北、イワセキ商事、岩手製鉄、岩手トヨタ自動車、ISP・FrontEnd、ENEOSウイング東北支店、アイオー精密、ツガワ北上工場、デジアイズ、デンソー岩手、東横イン北上駅新幹線口、ハンサム、ベスト、丸山運送、ワイ・デー・ケー東北工場、POLA、西武・プリンスホテルズワールドワイド、東横イン一関駅前、キオクシア岩手名、北上信用金庫、ケミコン東日本岩手工場、こいわ歯科クリニック、シチズン時計マンユファクチャリング東北北上工場、シモジマ加工紙、白ゆり共生会、ジャパンマテリアル、セコム、トヨタ自動車、トヨタ自動車東日本、トヨタ紡織東北、日東インダ、日発運輸、日本郵便東北支社、ホンダカーズ岩手南、みちのくキャンティーン、盛岡ターミナルビル、いわてにっかコミュニティ企画、グリム、吉田歯科クリニック、銀河 フーズ

就職先

■ 公務員 (過去10年間) ※複数名合格している職種もあります

警視庁警察官、岩手県警察官、北上市職員、北上地区消防組合職員、航空自衛隊航空学生、陸上自衛隊自衛官



進学

普通科 佐々木 陽彩さん
北上市立江釣子中学校出身

早稲田大学 文学部

私は難関大学に合格することを目標に、日々の授業や課外活動に一生懸命取り組んできました。様々なことに思い悩んだ苦しい時期もありましたが、たくさんの先生方が支えてくださりそれを乗り越えられたことで目標を達成することができました。大学では得意な英語をさらに伸ばすために研鑽を重ね海外留学にも挑戦し、将来は「世界で活躍できるグローバルな人材となる」ことが目標です。



進学

普通科 小野寺 永子さん
盛岡市立仙北中学校出身
吹奏楽部

岩手県立大学 総合政策学部

私は、部活動と学業を両立するために全てのことに意味を持って取り組み、着実に努力を重ねてきました。好きなことに打ち込むことを応援してくれた家族、環境を整えて支えてくれた先生方や仲間のおかげで部活動も充実し、進路も後悔の無い選択ができました。大学ではさらに広い分野で学びを深めて自分をレベルアップさせ、企業が地域と関わる利点について探究したいです。そして将来はまちづくりに携わりたいと考えています。



進学

普通科 高橋 麻由さん
北上市立南中学校出身
茶道部

岩手大学 人文社会科学部

私は進学するにあたり志望校をなかなか決められず、日々悩みながら高校生活を送っていました。しかし「SENTAN」をはじめとする学校での学びや活動・その他の経験を通して、自分がこの先大学で学びたいことを見つけることができました。また入試対策をするにあたり、面接が苦手であるため苦労しましたが、先生方の指導や友人の支えがあったからこそそれを乗り越えて志望校に合格することができたと思います。大学では、高校生活の中で培った力を活かして自分が学びたいことを追究し、社会に貢献できるように頑張ります。

卒業生VOICE

Messages from Graduates

令和6年3月に卒業した先輩たちよりメッセージをいただきました。



就職

商業科 新田 怜生さん
西和賀町立沢内中学校出身
硬式野球部

TDK エレクトロニクスファクトリーズ 株式会社

私がTDKエレクトロニクスファクトリーズに就職することができたのは、3年間先生方や家族、友人の支えがあったからです。就職試験前には、特に先生方や家族から沢山のアドバイスを頂きました。そのアドバイスや日頃の授業で学んだことを活かしました。今後は、支えてくれた先生方や家族・友人への感謝の気持ちを忘れず、高校3年間で培ったことを活かして地域に貢献できるように頑張ります。



就職

商業科 高橋 沙羅さん
北上市立飯豊中学校出身
茶道部

株式会社 岩手ヤクルト工場

私はこれまでの3年間、進路に悩む日々がありました。しかし、小学生の頃に同社へ職場見学に訪れたことや食品関係に携わる仕事に興味があることが決め手となり、進路先にヤクルト工場を選びました。先生方には何度も面接につき合っていたので、自信を持って挑むことができました。今後は、支えてくれた先生方や家族への感謝の気持ちを忘れず、新たな挑戦をしていきます。



就職

普通科 千田 愛琉さん
奥州市立胆沢中学校出身
硬式野球部

トヨタ自動車東日本 株式会社

私がトヨタ自動車東日本に就職することができたのは、先生方のサポートや支え、励ましてくれた家族や友人のおかげです。特に面接練習では多くの先生からアドバイスをいただき、自信をもって挑むことができました。今後は、支えてくれた先生方や家族、友人への感謝の気持ちを忘れずに、高校3年間で学んだことを活かし、就職先でも頑張っていきたいです。

CLUB ACTIVITIES

やりたいことに、一生懸命。
専大北上では、さまざまな部活動に



男子サッカー部



大会成績

2023年度
第75回岩手県高等学校総合体育大会
サッカー競技 準優勝
第102回全国高校サッカー選手権大会岩手県大会 準優勝
第58回岩手県高等学校新人サッカー大会 準優勝
プリンスリーグ東北 10チーム中8位 (残留決定)
i.LEAGUE DIVISION I 8チーム中2位
i.LEAGUE DIVISION II B 8チーム中2位
i.LEAGUE DIVISION III サテライト 8チーム中2位
東北ルーキーリーグ1部 12チーム中3位

女子サッカー部



大会成績

2023年度
第75回岩手県高等学校総合体育大会
サッカー競技 優勝 (10大会連続10回目)
第65回東北高等学校サッカー選手権大会兼
令和5年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技 東北地域予選 準優勝
令和5年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技 全国ベスト8
第32回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 岩手県大会 優勝
(11年連続11回目)
第32回全日本高等学校女子サッカー選手権大会東北地域大会 第3位
第32回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 出場

体操部



大会成績

2023年度
岩手県高校総体 男子団体総合 準優勝
岩手県新人大会 男子団体総合 優勝 (2年ぶり29回目)

軟式野球部



大会成績

2023年度
岩手県高校総体 優勝 (8年連続19回目)
春季東北大会 優勝 (2年連続4回目)
選手権東北大会 優勝 (2年連続7回目)
全国選手権大会 ベスト8
鹿児島国体出場 ベスト8
岩手県新人大会 優勝 (2年ぶり24回目)
秋季東北大会 (準優勝)

硬式野球部



大会成績

2023年度
春季東北地区高校野球岩手県大会 ベスト8
全国高校野球選手権岩手大会 ベスト8
秋季東北地区高校野球岩手県大会 2回戦
岩手国体記念1年生大会 準優勝

卓球部



大会成績

2023年度
岩手県高校総体
男子学校対抗 優勝 (11年連続28回目) インターハイ・東北大会出場
男子ダブルス 優勝・男子シングルス 優勝
女子学校対抗 準優勝・女子ダブルス 準優勝
岩手県新人大会
男子学校対抗 優勝 (20年連続37回目) 東北選抜大会出場
男子ダブルス 優勝・男子シングルス 優勝
女子学校対抗 準優勝・女子ダブルス 準優勝・女子シングルス 準優勝

陸上競技部



大会成績

2023年度
岩手県高校総体
男子1500m 2位・5000m 2位
女子200m 3位
岩手県新人大会
男子1500m 3位・5000m 3位
女子100m 3位・200m 3位・400mh 2位
東北新人大会
男子1500m 3位
女子400mh 3位

吹奏楽部



大会成績

2023年度
岩手県吹奏楽コンクール 金賞・代表
東北吹奏楽コンクール 銅賞
マーチングバンド東北大会 金賞・代表
マーチングバンド全国大会 銅賞

部活紹介



詳しくは
公式サイトへ

CLUB ACTIVITIES

ソフトボール部



ソフトテニス部



レスリング部



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



剣道部



柔道部



男子バレーボール部



女子バレーボール部



美術部



書道部



男子バドミントン部



女子バドミントン部



茶道部



郷土芸能部



男子ハンドボール部



女子ハンドボール部



総合探究部



自動車部



学校生活紹介

School Life

学びに、行事に、真剣勝負。
充実した学校生活を送ることができる
専大北上の一年をご紹介します。

10月▶学園祭



10月▶首都圏大学ツアー



11月▶修学旅行



5月▶English Club スタート



5月▶サッカー教室



10月▶専北マルシェ



11月▶サッカー応援



2月▶予餞会



7月▶食育交流



7月▶オープンスクール



7月▶SENTAN DAY



PICK UP EVENT

海外研修 Overseas Training

本校では毎年、修学旅行のほかに海外研修を実施しています。昨年度はアメリカでの研修で、現地の高校訪問やホームステイなど貴重な体験をしてきました。実際に英語を使ったの生活は大変でしたが、すぐにその環境にも慣れ楽しむことができました。親切なホストファミリーやフレンドリーな高校生たちに支えられながらあっという間の10日間でした。

旅程例(アメリカ)

- ホームステイ
- 現地高校見学
- 現地大学見学
- カリフォルニア観光
- ディズニーランド観光
- プロバスケット観戦



高等学校等就学支援金制度について

以下に該当する世帯は国からの就学支援金を受給できます。

私立高校授業料実質無償化の判定基準 令和2年7月分以降(新しい判定基準)


次の計算式(両親2人分の合計額)により判定

計算式

市町村民税の課税標準額 × 6% — 市町村民税の調整控除の額

※政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算する。

ご自身の課税標準額などはマイナポータルで「あなたの情報」から確認できます。(マイナンバーカードが必要です。)



マイナポータルHP

上記による算出額

< 154,500円 > 支給額: 最大396,000円

< 304,200円 > 支給額: 118,800円

引用: 参考資料「文部科学省 私立高校実質無償化リーフレット」 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/_icsFiles/afieldfile/2020/04/30/100014428_1.pdf

就学支援金を活用した負担金(年額)の例

- ・学校に納付頂く金額: (学校納付金 436,000円 + 委託徴収金 56,000円) = 492,000円 ……①
- ・就学支援金: 396,000円 ……②

自己負担となる年間の金額 ① - ② = 96,000円(※一例です)



よくある質問

Question and Answer

初めての高校受験・進学はお子さんも保護者さんも不安なもの。専大北上に寄せられる保護者の皆さまからの質問にお答えします。



受験の前にチェック!

Q 専願と併願のちがいは何ですか?

A 「専願」は本校を第一希望として、合格したら必ず入学する生徒を受験します。「併願」は他校も受験することができます。

Q 専修大学・石巻専修大学にはどうすれば合格できますか?

A 本校には付属校推薦制度があります。受験するには大学側が要求している評定平均値を満たすことのほか、本校独自に定められている推薦基準を満たす必要があります。

Q 将来、進学なのか就職なのか、どんな職業につきたいのか、まだ全然決まっていませんが、入学すると明確になるでしょうか。

A 大丈夫です。本校では、以下の理由から在校中に自分の進路を明確にし努力する多くの生徒がいます。

- ① 部活動と勉学に熱心に取り組む生徒が多く、その影響を受け、「何か」に取り組む意欲が生まれる。
- ② 探究授業を通じ、自ら考え、動くことで何かの「成果」を得る喜びを実感できる。
- ③ 高大連携事業で「大学授業を先取り体験」し、大学での勉学に興味を持てる。
- ④ 専修大学の付属高校であることから、大学への進学意欲が高い生徒が多く、その影響を受け進学意欲が高まる。

Q 北上市以外からの電車通学になるのですが、通学は困難ではないですか。

A 通学時間帯の電車本数は比較的多く、駅からの徒歩時間もおよそ15分と電車通学が十分可能な立地です。なお、本年度は、全校生徒852名中、電車通学者は300名(駅別通学者数は、花巻駅58名、水沢駅73名、盛岡駅9名等)です

その他、ご遠慮なく入試広報部までお問い合わせください。



公式サイト「よくある質問」ページ

専大北上の奨学生制度 全ての生徒を対象に頑張る生徒を応援します!

学業奨学生

1年時は入学試験(II期)の成績により選考、2・3年時は指定する外部模試の成績により選考。

S奨学生	専願・併願	150,000円
A奨学生	専願・併願	120,000円
B奨学生	専願・併願	90,000円

奨励奨学生

学業奨学生・SENKITA奨学生以外で、高校生活全般において他の模範である2・3年生を対象。

奨励奨学生	50,000円
-------	---------

SENKITA奨学生(自己推薦奨学生)

社会活動・スポーツ活動・文化活動などに優れた実績のある生徒を対象。

S奨学生	専願	150,000円
A奨学生	専願	120,000円
B奨学生	専願	90,000円
C奨学生	専願	60,000円 (初年度のみ)



私立高等学校生徒等奨学給付金

低所得世帯の授業料以外の教育費の負担を軽減するため、基準日(7月1日)に要件を満たす高等学校の生徒の保護者等に対して、都道府県より給付金が支給されます(返還不要)。

区分	給付額(年額)
生活扶助受給世帯	52,600円
非課税世帯・第1子	142,600円
非課税世帯・第2子以降	152,000円

※令和6年度岩手県給付額

主な受給要件

- ・保護者等全員の県民・市町村民税所得割額が非課税の世帯(生活扶助受給世帯を含む)
- ・児童福祉法による見学旅行費または特別育成費が措置されていないこと
- ・生徒が基準日(7月1日)に在学していること など。

建学の精神 『報恩奉仕』

様々な恩に感謝し、報いる気持ちで社会に奉仕する人格を形成する

校訓

『質実剛健』 『誠実力行』

飾り気がなく、真面目で強くたくましい姿

真心をもち、目標に向かって努力し続ける姿

スクールミッション

北上学園が北上市に存在することの意義を再確認し、その役割を十分に認識して実践する持続的活動に取り組むことにより、高校は、地域社会のニーズに合わせて、より具体的に地域に根ざした教育活動の充実・推進強化を図り、教育内容の改善・教育力の向上に取り組む中で、社会に有為な人材の育成に努める。

スクールポリシー

ディプロマ ポリシー

- 本校は卒業所要単位を取得し、学修成果として次の能力を得られた者を卒業として認定します。
- 地域、そして世界の様々な課題に対して、常に当事者意識を持ち、解決に向けて向き合う力
 - 多様な違いを尊重し、誰とでも繋がれる力
 - 健全な心身のもと、自分の資質をより伸ばそうとする力
 - 将来の夢の実現に向け、深く考え行動できる力

カリキュラム ポリシー

- 高校3年間でディプロマポリシーに基づく力を育てるために、以下の教育内容を実践します。
- 教科学習では、知識・技能に加え、その知識・技能を社会や世界に繋げる「未来を創る力」を高める授業を実践します。
 - 地域社会と有機的に繋がり、学んできたことを活用し、未知へ対峙する力を養います。
 - 様々な違いに対して、ICTを含めた知識・技術を活かし、それぞれが自分らしく学べる学修を行います。
 - 教育課程内・課程外を問わず、一人ひとりが常にチャレンジする機会を設け、よりよく生きるための挑戦を支援します。
 - 常に「自分軸」を大切にし、自分らしいキャリアの実現に向けた支援を行います。

アドミッション ポリシー

- 本校はディプロマポリシーに基づく人材を育成するため、以下の姿勢を持つ生徒を入学者として認めます。
- 常に新しい知識や経験を得ようとする姿勢
 - 身につけた知識や技術を活用し、地域・世界をよりよくしようとする姿勢
 - 違いに対して偏見を持たず、様々な人と繋がろうとする姿勢・自らの理想をもち、その実現に向けて挑戦しようとする姿勢
 - 自らの理想をもち、その実現に向けて挑戦しようとする姿勢



なりたい自分を見つける
専北の学びで
そのための道を拓く

理事長 宮岡 孝之

専修大学法学部卒
弁護士
専修大学法科大学院教授

高校を卒業する時に、大きな選択に迫られます。就職をするか、進学をするか。いずれの道にいくにも高校での学びが基本になります。

専北で基礎的学力を身に付け、なりたい自分になるためのステップを踏み出す。そのためには、生徒の皆さんが理解する喜びが感じられる指導を、この充実した学習環境で提供すること。それが教職員の使命だと考えています。



主役は皆さん一人ひとり
未来を創る学びの中から
光り輝く未来を掴み取ろう

校長 阿部 伸

早稲田大学教育学部卒
県立高校校長を経て現職
岩手県スポーツ指導者協議会副会長等を
歴任

専大北上高校では、今、新しい校舎で、新しい学びが、スタートしています。

この先行き不透明な社会の、未来を切り開いていく存在になるために、多様な人材が集う専大北上高校で、多様な学びの中から、必ずなりたい自分に出会うはずで。

自分の興味関心と社会が繋がり、一人ひとりが自ら考え、判断し、自分の未来を切り拓いていく、そんな専大北上高校で、充実した3年間を送り、輝く未来と一緒に創りましょう。

学校沿革

昭和 26年 4月	黒沢尻女子高等学校創立	昭和 38年 7月	専修大学北上高等学校に校名変更
29年 4月	商業科を設置	43年 4月	自動車科を設置
31年 11月	北上商業高等学校に校名変更	令和 3年 10月	高校創立70周年記念式典
36年 6月	専修大学付属北上商業高等学校に校名変更	令和 4年 4月	グローバルビジネス科設置
37年 4月	普通科を設置	令和 5年 8月	新校舎完成
		令和 6年 4月	メカニックエンジニアリング科設置





SENSHU UNIVERSITY KITAKAMI HIGH SCHOOL

〒024-8508 岩手県北上市新穀町二丁目4番64号
TEL (0197) 63-2341 (代) FAX (0197) 63-7458
(入試問い合わせ) kouhou@senshu-u-kitakami.ed.jp
<https://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

